

ため池で太陽光発電

稲美、施設の完成祝う

稲美町六分一のため池「河原山池」で18日、家庭約480世帯の消費電力に相当する約171万キロワット時を見込む。昨年5月に着工し、12月末から稼働している。関係者約30人が祝った。

事業主は「二川工業製作所」（加古川市平岡町）。シャープ製のパネル5712枚で出力規模は約1・43メガワット。年間発電量は一般同社から管理料が支払われる。

竣工式で神事が執り行われた後、同社の二川昌也社長（51）が「この太陽光発電が少しでも地域に貢献できればうれしい」とあいさつした。同改良区の西澤一弘理事長（68）は「地元の人たちが再生エネルギーを身近に感じてくれたら」と話していた。（伊丹昭史）



河原山池に完成した大規模水上太陽光発電所＝稲美町六分一（提供）